

音楽科
「たんぽぽ」

鎌倉市立山崎小学校



単元（題材）目標

- 歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌う。
- 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う。

(1) 実施時期 2学期

(2) 対象（学年等・人数）

第3学年 110名

(3) 指導者（教諭・外部講師等）

音楽専科教諭、第3学年担任 1名

(4) 実施内容

- 「たんぽぽ」の歌詞の内容や気持ちを想像し、曲想にふさわしい歌声を工夫しながら歌う。
- 「たんぽぽ」の歌詞の一部を手話で歌う。
- 校内音楽会で全校児童、保護者に披露する。

(5) 成果

- 言葉以外に、手話というコミュニケーションツールがあることを知ることができた。
- 歌詞の一部に手話を付けて歌うことで、手話に気軽に親しみ、身近に感じることができた。
- 身体表現の一つとして手話を交えながら、歌を楽しむことができた。また、手話で表現することにより、歌詞の意味をより深く感じ取ることができた。
- わかりやすい内容の歌詞と手話であることから、子どもたちも覚えやすく、親しみやすかった。
- 毎年、3年生が手話付きの歌を校内音楽会で披露することにより、下級生が来年は自分たちも手話をやってみたい、できるという憧れや見通しをもつことができる。